

# イギリス文化論 II

科目ナンバリング EUS-301

選択 2単位

小林 克彦

## 1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、英語の習得を通じて、英語の発祥の地であるイギリスについて、その歴史的・社会的・文化的知識を身につけ、理解を深めていきます。

## 2. 授業の到達目標

- 1 イギリスの地理と行政区画を説明できる。
- 2 イギリスの歴史について、その大枠を説明できる。
- 3 英語の成り立ちを説明できる。
- 4 イギリスの文化の一つの分野について説明できる。
- 5 今日のイギリス社会における多民族・多文化的状況について理解している。

## 3. 成績評価の方法および基準

小テスト50%、期末試験50%。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

Scott Berlin & Chisako Nakayama 『Discover Great Britain and Ireland(DVDで体験するイギリスとアイルランド)』2008年 金星堂

参考文献

指 昭博 『図説イギリスの歴史』2015年 河出書房新社

## 5. 準備学修の内容

授業では、DVD付きの教科書を使います。指定されたチャプターを事前に視聴して教科書の問い合わせに答えてから、授業に出席してください。(大学設置基準によれば、1時間の授業に対して、授業外学習を2時間することが求められています。)

## 6. その他履修上の注意事項

## 7. 授業内容

- |        |   |
|--------|---|
| 【第1回】  | オリエンテーション   |
| 【第2回】  | 中世のイギリス<br>封建制度、マグナカルタの歴史的意義について理解する。教科書チャプター6のDVDを視聴する。                                  |
| 【第3回】  | 『カンタベリー物語』<br>ジェフリー・チョーサー『カンタベリー物語』を読む。   |
| 【第4回】  | ウェールズ(LMSによる授業)<br>教科書チャプター6のDVDを視聴し、ウェールズの歴史・言語について理解する。                                 |
| 【第5回】  | キリスト教<br>中世のイギリス社会におけるキリスト教の役割を理解する。  |
| 【第6回】  | 15世紀のイギリス<br>「ばら戦争」を経て、王権が強力になったことを理解する。  |
| 【第7回】  | 16世紀のイギリス(1)<br>イギリスの宗教改革の特徴について理解する。ヘンリ8世  |
| 【第8回】  | 16世紀のイギリス(2)<br>イギリスの宗教改革の特徴について理解する。エリザベス1世  |
| 【第9回】  | 17世紀のイギリス<br>国王と議会、カトリックとプロテstantの対立について理解する。   |
| 【第10回】 | スコットランド<br>教科書チャプター10のDVDを視聴し、スコットランドと首都エдинバラについて理解する。                                   |
| 【第11回】 | ヨーロッパの世界進出 1<br>ヨーロッパ諸国の霸権争いと世界進出について理解する。  |
| 【第12回】 | ヨーロッパの世界進出 2<br>ヨーロッパ諸国がグローバルな交換ネットワーク作りを強力に推し進めたことを理解する。<br>それによってイギリス社会がどのように変化したか理解する。 |
| 【第13回】 | 産業革命と大英帝国<br>なぜイギリスに産業革命が起こったのか理解する。<br>なぜイギリスが20世紀の初頭には、世界の4分の1を領土として所有することになったのか理解する。   |
| 【第14回】 | 今日のイギリス<br>二度の大戦を経て、帝国からの撤退を余儀なくされたことを理解する。<br>今日のイギリスの多民族・多文化的状況を理解する。                   |
| 【第15回】 | まとめと期末試験  |